

# 人の一生と幸福感



合同会社Q<sup>3</sup>  
ゴウドウガイシャキュービック



qube cafe  
キューブカフェ

# はじめに

- 本書で述べられていることはすべて、著者の個人的意見・見解です。
- 差別は、差別に注目することで始まっている。
- 差別がなくなるためには、多様性を受け入れること。
- 具体的にどう受け入れるか、それは個々の特性をまわりで認識し合うところから。
- 当人（当事者）の意思や行動力も求められる。



生まれてから死ぬ  
まで

# ヒトがもつ可能性【ポテンシャル】

肉体の成長

肉体の維持・向上

生命活動の維持

脳力の成長

脳力の維持・向上

生命活動の維持

知的成長

精神的成長

誕生



幼児期～青年期



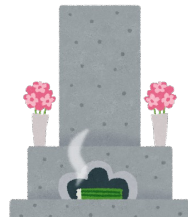
青年期～老年期

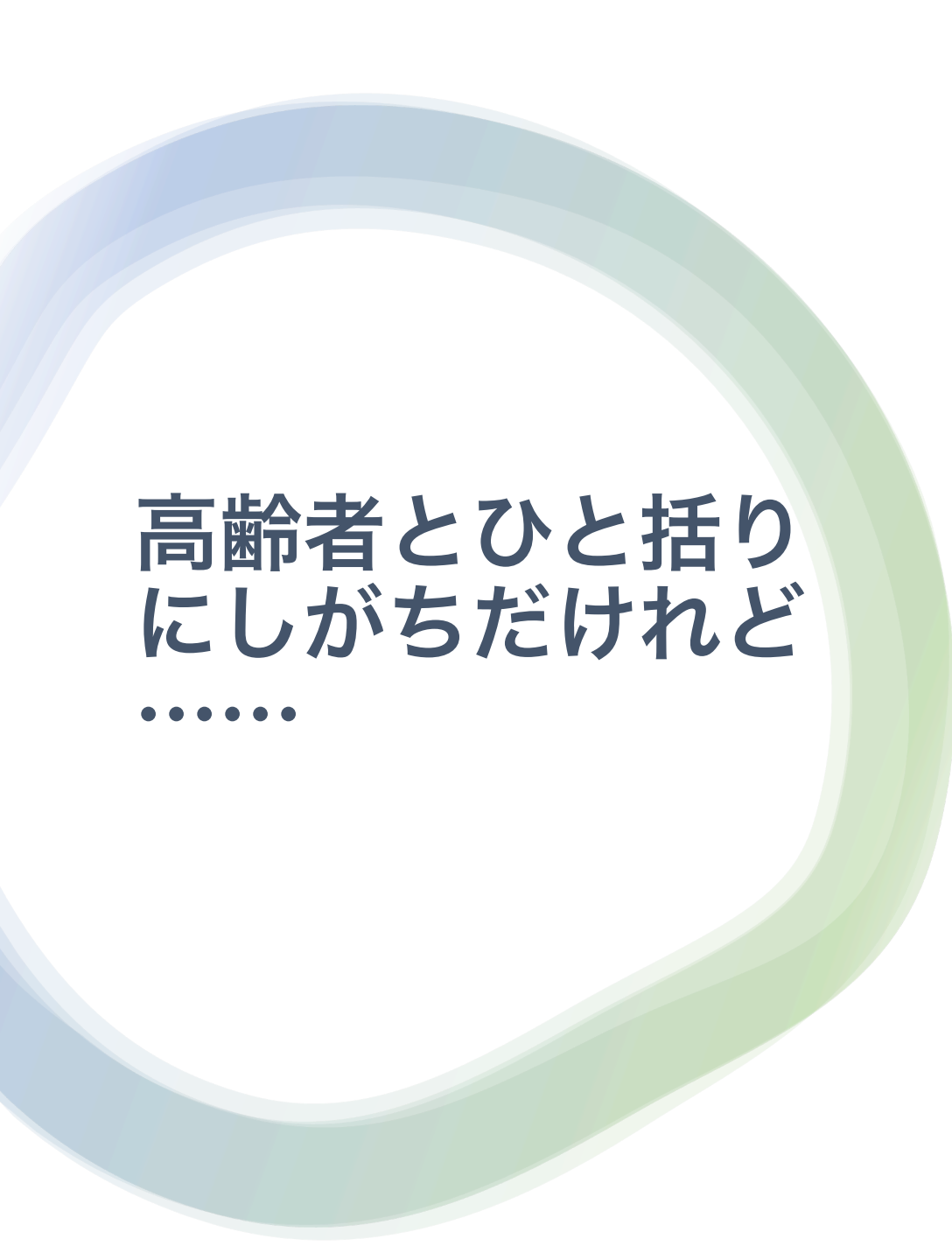


〇〇期



死





# 高齢者とひと括りにしがちだけれど

.....

- 年齢や性別などを問わず、能力には個人差がある
- 社会的価値と資本主義における経済的価値は違うものだけれど混同されがち
- 肉体・精神・知性のすべての面において成長に個人差があるように、老衰にも個人差がある
- 飛び級や多様性重視の教育が叫ばれているが、同様のことを高齢者に適用しないのはなぜ？
- できる高齢者、たくさんいます
- 何ができるかは、人それぞれ

# 結局何が言いたいの？

- 「定年」という概念の破壊
- 子供は負債ではなく宝であるように、高齢者は負債ではなく宝である
- 理想の話はしていない、現実そうだという理解を深め、広げたい
- 宝の使い方を向上させるのがわたしたち全員の使命

# qube cafeの事例

- 高齢者が、新事業を立ち上げる
- 高齢者が、若者にアドバイスする
- 経済活動に追われて若い人たちが見逃しがちな事業や活動を高齢者が遂行する